

- 各学校教育現場における防災教育の推進のため、学校と連携し、**指導計画の作成支援等**に関する取組を推進
- 災害時の危険な状況を表現した**映像教材やイラストなど**、命を守るために必要な知識を分かりやすく伝える**コンテンツを作成**

現状・課題

- 平成29年3月に改訂された学習指導要領において、防災に関する内容が充実。
- 防災教育が実施されている場を拡大し、**命を守るために必要な知識**等を習得する内容へ充実する必要。
- 地震等に比べて、**水害に対する防災教育**は十分な取組がなされているとはいえず、危険性を正しく伝えられるツールも不足しており必要性は高い。

指導計画の作成支援等

- 平成29年度に国管理河川の全ての129協議会において、防災教育に関する支援を実施する小中学校を教育関係者等と連携して決定し、**指導計画**(わかりやすい授業の流れやポイントを整理した計画)の**作成支援等に着手**。
※1協議会で1学校以上で実施
- 平成30年度末までに、国の支援により作成した指導計画等を、**都道府県管理河川を含む協議会に関連する市町村の全ての学校に共有**する予定。



伊豆の国市の発問計画の例



伊豆の国市立長岡南小学校における授業の様子

水害に対する防災教育動画

- 児童**が水害時の危険な状況を理解し、**命を守るための正しい知識と日頃の供え**の習得を支援。併せて**教師・PTA**に対して防災教育の重要性を啓発。
- 国土交通省のホームページで紹介し、授業、教師・PTAへの研修、大規模氾濫減災協議会等で活用予定。

第1部
災害遭遇場面(危機意識の醸成)
⇒水害発生時に想定される危険事象を紹介



第2部
災害時の対応方策
⇒各災害場面における適切な行動・判断の方法の紹介(国土交通省提供ツール等の紹介)



「命を守る」ためのイラスト集

- 児童が怖がらずに災害時の危険な状況を学ぶことができるイラスト集**を作成。



【解説】 ドアの外に30cm水がたまると、ドアが開かなくなってしまふよ！
⇒家の周りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう！

避難訓練を活用した防災教育の推進

- 避難訓練及びその前後の教科学習の時間を活用**し、命を守るために必要な知識等を教えるためのマニュアルを作成予定。
- 平成29年度は全国から2校(東京、愛知)をモデル校とし、**水害を想定した避難訓練を試行**し、内容の充実を検討。



高知県黒潮町での訓練
津波の届かない高台まで避難

国土交通省では、学校で行われる防災教育の取組に対して様々な支援を行っています。

町田市立鶴川第二小学校（東京都）

- ・鶴川第二小学校では「防災朝会」と題して、
命を守るために取るべき具体的な行動を教員が子供たちに紹介。
- ・国土交通省では子供たちにも分かりやすいイラストを学校に提供。



平成29年11月6日
全校児童約560名を対象にした「防災朝会」

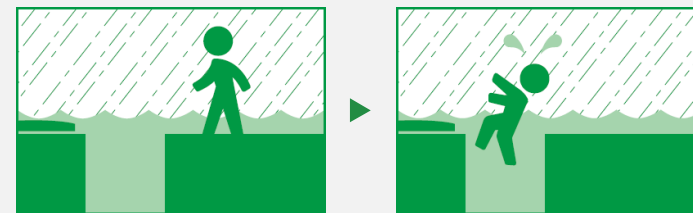


熱心に聞き入る子供たち

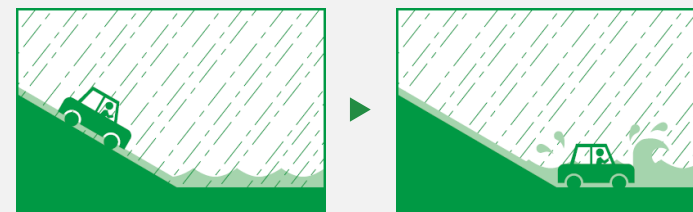
【子供たちにも分かりやすいイラストを作成】



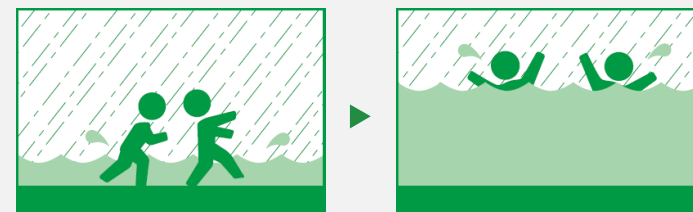
ドアの外に30cm水がたまると、ドアが開かなくなってしまうよ！
⇒家の周りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう！



足下が見えない中歩くと、マンホールや水路に気づかず落ちて
しまうことがあるよ！
⇒家の周りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう！



深い水たまりの中では車が走れなくなってしまうよ！
⇒道路の水たまりには入らず引き返そう！



水がひざまでの深さになると、歩くのが難しくなってしまうよ！
⇒家の周りが水に浸かる前に安全な場所に逃げよう！

国土交通省では、学校で行われる防災教育の取組に対して様々な支援を行っています。

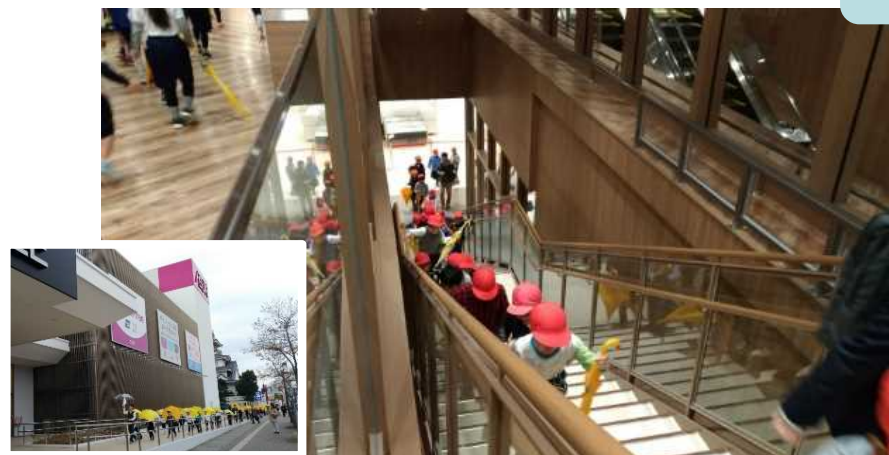
豊田市立元城小学校（愛知県）

- ・元城小学校では矢作川の氾濫リスクを踏まえて洪水避難訓練を実施。命を守るために取るべき具体的な行動を教員が子供たちに紹介。
- ・国土交通省では出前講座の実施および子供たちにも分かりやすいイラストやパネル等を学校に提供。



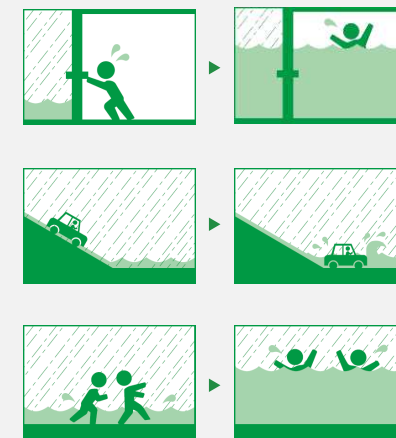
提供パネルを用いた、避難訓練前の事前指導

【先生のコメント】
イラストが想像をかき立てて、これが必要だとか、こういう風に逃げた方がよい、というような発想につながった。



近隣のショッピングセンターに協力してもらい屋上へ避難

【子供たちにも分かりやすいイラスト・パネル等を提供】



平成29年11月29日
全校児童約240名を対象にした洪水避難訓練

【児童のコメント】

- ・イラストだと想像しやすい。
- ・写真よりもイラストの方がまとめてあり分かりやすかった。



避難先のショッピングセンター屋上で、インタビューに答える児童